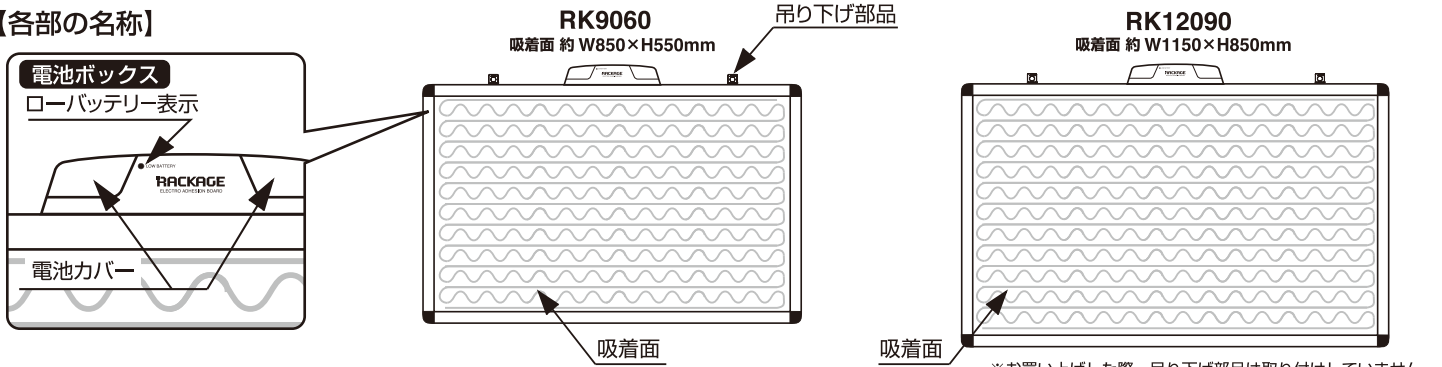


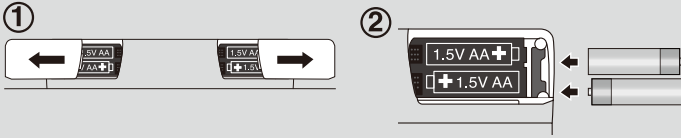
【各部の名称】



※お買い上げの際、吊り下げ部品は取り付けしていません。

【使用方法】

1. 電池カバーを矢印方向にスライドさせて取り外します。(左右2ヶ所)
2. 新品の単3形アルカリ乾電池4本をセットします。(左右2ヶ所2本ずつ)
※電池の+の向きに注意してください。
3. 電池カバーをセットしてください。ご使用可能な状態になります。
※正常状態でローバッテリー表示は点灯しません。
4. 電池残量が少なくなると、ローバッテリー表示が点滅します。
※4本の電池をすべて新しい電池と交換してください。



【仕様】

商品名・品番	電子吸着ボード ラッケージ(RK9060・RK12090)	
電源	単3形アルカリ乾電池×4本(別売)	
動作時間	約9ヶ月(電池種類及び使用環境により異なります)	
使用環境	使用温度範囲: 5℃~40℃ 保存温度範囲: -10℃~60℃	
材質	吸着面: PVCシート フレーム: アルミ コーナーパーツ: ABS 芯材: PP 電池ボックス: ABS 吊り下げ部品: ABS	
寸法	RK9060	RK12090
	本体 約W900×D25.5×H640mm (最薄部: 約15.6mm)	約W1200×D25.5×H940mm (最薄部: 約15.6mm)
吸着面	約W850×H550mm	約W1150×H850mm
質量	約1.9kg(電池含まず)	約3.4kg(電池含まず)

【アフターサービス】

■保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

■故障したときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理または交換いたします。本機および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も修理によって使用可能な場合は、ご希望により有償で修理いたします。当社の都合により本体を代替品に交換することにより修理に替えて頂くことがありますのでご了承ください。

■お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、キングジム商品取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

フリーダイヤル(全国共通) ナットクのパートナー
お客様相談室 ☎0120-79-8107
FAX からの場合 0120-79-8102
携帯電話からの場合 0570-06-4759 ※通話料お客様負担
受付時間: 平日(月~金曜日)午前9:00~午後5:30

株式会社キングジム
東京都千代田区東神田二丁目10番18号
〒101-0031
http://www.kingjim.co.jp/



アンケート実施中

http://kj-q.com

抽選で謝礼を差し上げます
※フィーチャーフォン(ガラケー)は非対応です。



包装袋

製造元: Justick International(Pty) Ltd.

販売元: 株式会社 キングジム

KING JIM CO., LTD. Made in China

2014-33-④

はじめに

このたびは、電子吸着ボード ラッケージ (RK9060、RK12090) をお買い上げいただき、ありがとうございます。お使いいただく際には、本書をよくお読みになり、正しくお使いください。本書は保証書を兼ねております。廃棄せずにお手元に保管ください。

同梱品: 吊り下げ部品 2 セット、取扱説明書 (保証書付)

※本製品は電池・ネジ・吊りヒモなどを付属しておりません。

安全上のご注意・・・必ずお守りください!

本書をご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みの上正しくお使いください。

- △ 表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
- 表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- ① 表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。
- △ 危険 この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。

① 電池から漏れた液が目に入ったときは、失明などの障害のおそれがありますので、こすらずすぐに水道水などの多量のきれいな水で洗った後、医師の治療を受けてください。

△ 警告 この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

- 電池の+と-を逆に使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こしたりして、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。
- 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。特性の違いから、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。
- ① 電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐに水道水などの多量のきれいな水で洗い流してください。
- ① 使い切った電池はすぐに本体から取り出してください。使い切った電池を本体に接続したまま長期間放置しますと、電池から発生するガスにより、電池を漏液、発熱、破裂させたり、本体を破損させるおそれがあります。
- ① 長期間本体を使用しない場合には、本体から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液させたり、本体を破損させるおそれがあります。
- ① 電池はお子様や飲み込まないように、手の届かないところに保管してください。誤って飲み込むと大変危険です。万が一お子様が飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。

△ お取り扱い上の注意 この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

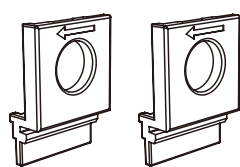
- 本体を分解、または改造しないでください。事故や故障の原因になります。
- 本体を踏んだり、落としたり、叩くなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあります。
- 吸着面を強いものでこすったり、鋭利なものでひっかけたり、無理な力を加えないでください。吸着面を破損することがあります。
- 掲示物のインクやトナーを充分乾燥させた状態で貼り付けてください。インクやトナーが吸着面に移行する可能性があります。
- 吸着させた掲示物に直接筆記することはおやめください。吸着面を破損することがあります。
- 画面は使用しないでください。故障の原因になります。
- 本体にリリやテープで紙を留めることはおやめください。破損することがあります。
- 本体に破損を発見した場合、すぐに電池を本体から取り出し、ご使用をおやめください。吸着面にキズがついた状態で使用を続けると静電気の放電を感じる場合があります。
- 本体は、防水仕様ではありません。水がかかると、水中で使用しないでください。事故や故障の原因になります。
- 直接日光の当たる場所、高温・多湿の場所および屋外でのご使用・保管はおやめください。変色・変形および故障の原因になります。
- 湿度の高いところでのご使用は、吸着力が低下する可能性があります。
- 吸着面にホコリや汚れが付着すると吸着力が低下しますので、水を含ませて固く絞った布で拭き取ってください。化学薬品は使用しないでください。
- 吸着面を拭くと静電気が除去され、吸着力回復に1分程度かかる場合があります。
- 厚紙、プラスチックや湿った素材は吸着できません。平滑な紙をお勧めします。
- 掲示物の紙質および使用環境の湿度変化により掲示物に波打ちが発生することがあります。
- CD、SDカード、磁気カードなどは故障の可能性がありますので、吸着面に貼り付けてください。
- 静電気の影響を受けやすいおそれのあるものは、本体に近づけないでください。
- 本体に小さな部品があります。誤飲窒息の危険がありますので、5才未満のお子様には与えないでください。
- 寿命となった電池を捨てるときは、定められた条例に従って廃棄してください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になります。
- 取扱説明書に記載された内容・仕様・デザインなどは予告なく変更されることがあります。
- 撮影・印刷インクの関係で、実際とは異なって見える場合があります。
- KING JIM、キングジム、RACKAGE、ラッケージは、株式会社キングジムの商標または登録商標です。
- Justick は、Justick International (Pty) Ltd. の登録商標です。

吊り下げ部品の取扱について

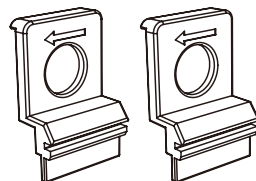
壁に取り付ける場合、壁の材質・強度をご確認の上、本体の重さに耐えられるネジや吊りヒモなどをご使用ください。

付属品 吊り下げ部品

下図のパーツが揃っていることをご確認ください。



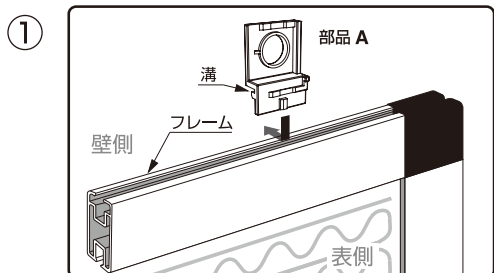
部品 A×2個
(穴径 10mm)



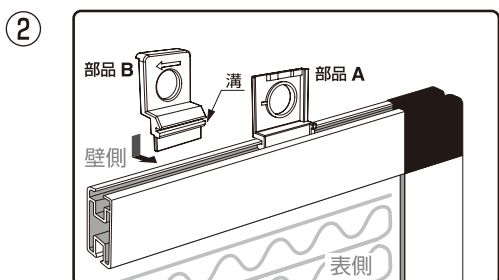
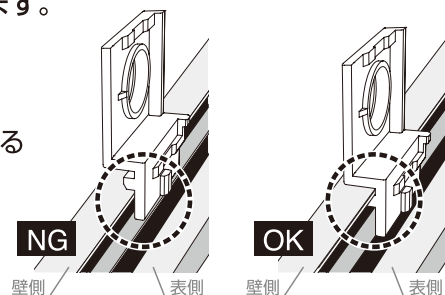
部品 B×2個
(穴径 10mm)

取り付け方法

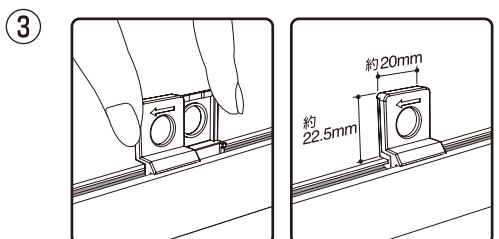
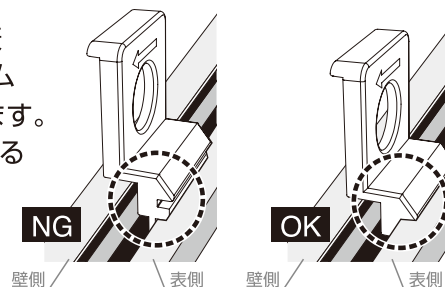
吊り下げ部品は 1ヶ所につき部品 A と部品 B の 2 部品を重ねて使用します。製品の縦・横、どちらにでも取り付けることができます。



本体上部のフレームの壁側の溝へ部品 A をはめ込みます。部品の溝がフレームにはまっていることを確認してください。



①で取り付けした部品 A よりも (表側から見て) 左の位置で、フレームの表側の溝へ部品 B をはめ込みます。部品の溝がフレームにはまっていることを確認してください。

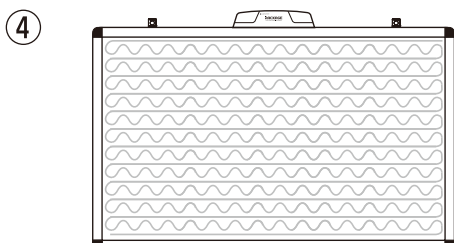


部品 A と部品 B を矢印と逆の方向にスライドさせ、取り付けたい位置で部品同士を重ね合わせます。両部品の円がぴったり合わせるまでスライドさせてください。

※取り付け位置を変えるときは、強引にスライドさせず、一旦取り外してください。



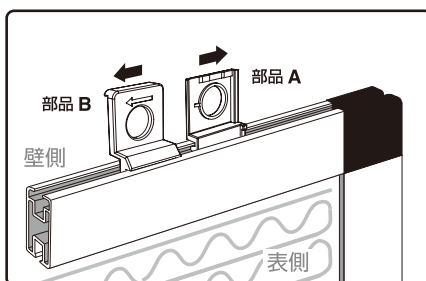
※フレームのハトメ部分を選けて取り付けてください。



もう一ヶ所も同様に取り付け、ネジや吊りヒモなどを穴に通して左右バランスよく吊り下げてください。

取り外し方法

吊り下げ部品を取り外す際は、右図の矢印の方向にそれぞれの部品をスライドさせてください。



⚠ 注意

- ※ネジや吊りヒモなどは同梱しておりません。市販品をご使用ください。
- ※ネジは、本体の重さに十分耐えられる場所に固定してください。
- ※吊りヒモをご使用の場合、定期的に点検し、異常が発見された場合は交換してください。吊りヒモは長期間使用すると品質劣化により切れる場合があります。
- ※吊り下げる際に部品がずれると、本体が落下し、破損やケガの原因となりますので、慎重に取り付けてください。
- ※ネジや吊りヒモの劣化での落下は保証対象外となります。
- ※壁面・ネジ・吊りヒモの破損につきましては当社では責任を負いかねます。